

短期大学部こども学科こども教育・保育専攻（3年制）カリキュラム＜卒業に必要な単位数：94単位以上＞

（変更される場合があります）

〈総合教育科目〉

※「履修方法」欄のRは印刷授業科目、Sは面接授業科目、SRは印刷授業と面接授業の両方が必要な科目。

科目区分	卒業要件	科目名	単位数	登録年次	履修方法	集中講義スクリーニング回数	資格・免許取得に必要な科目	
							保育士	幼稚園教諭一種
一般教養科目	4科目8単位必修	文章表現	2	1	R	—	○	
		情報機器の操作Ⅰ	2	1	SR	2	○	○
		健康科学	2	1	R	—		
		健康・スポーツ	2	1	SR	2	○	○
現代社会の理解	1科目2単位必修	人権教育(こどもの人権を含む)	2	1	R	—		
文化や言語の理解	1科目2単位必修	アメリカの文化と言語Ⅰ	2	1	SR	2	○	○
専門基礎教育	3科目6単位必修	保育原理	2	1	R	—	○	
		こども家庭福祉	2	1	R	—	○	
		社会福祉	2	1	R	—	○	
一般教養教育	8単位以上修得	文章表現Ⅱ	4	2	R	—		
		文章表現Ⅲ	4	3	R	—		
		レクリエーション理論	2	1	R	—		
		レクリエーションワーク	2	1	SR	2		
		乳幼児の脳機能	2	2	R	—	△	
		情報機器の操作Ⅱ	2	2	SR	2		
		多文化理解入門	2	1	R	—		
		会計学入門	2	1	R	—		
		経営学入門	2	1	R	—		
		生活の中の福祉	2	1	R	—		
		現代社会の理解	8単位以上修得	法学(憲法を含む)	2	2	R	—
ボランティア論	2			2	R	—	△	
少年と犯罪	2			2	R	—	△	
ジェンダー論	2			1	R	—	△	
文化や言語の理解	8単位以上修得	アメリカの文化と言語Ⅱ	2	2	SR	2		
		中国の文化と言語Ⅰ	2	1	SR	2		
		中国の文化と言語Ⅱ	2	2	SR	2		
		韓国の文化と言語Ⅰ	2	1	SR	2		
		韓国の文化と言語Ⅱ	2	2	SR	2		
		日本の文化と言語(外国籍者のみ登録可)	2	1	SR	2		
専門基礎教育		保育者・教師論	2	2	R	—	○	○
キャリア開発教育科目	8単位以上修得	基礎演習Ⅰ	2	1	R	—		
		基礎演習Ⅱ	2	1	R	—		
		キャリア開発演習Ⅰ	2	2	R	—		
		キャリア開発演習Ⅱ	2	3	R	—		

※履修方法、登録年次や開講科目は変更される場合があります。

※各科目とも登録年次以降に履修が可能になります。

※「資格・免許取得に必要な科目」欄の「○」は該当の資格取得に必要な必修科目、「○」は選択科目。また、保育士資格課程の「△」は該当科目のうち必ず2単位以上修得が必要です。

出願にあたって

正科生募集

特修生募集

科目等履修生募集

学修方法について

カリキュラム

実務経験による実習免除

書類の記入について

(変更される場合があります) 〈専門教育科目 (短期大学部こども学科 こども教育・保育専攻)〉

※「履修方法」欄のRは印刷授業科目、Sは面接授業科目、SRは印刷授業と面接授業の両方が必要な科目、Pは実習科目。

科目区分	卒業要件	科目名	単位数	登録年次	履修方法	集中講義型スクリーニング科目数	資格・免許取得に必要な科目	
							保育士	幼稚園教諭二種
こどもの理解・発達支援	6科目12単位必修	発達心理学 I	2	1	R	—	◎	◎
		教育心理学	2	2	R	—	◎	◎
		教育原理	2	2	R	—	◎	◎
		障害児保育	2	2	SR	2	◎	◎
		こどもの食と栄養	2	2	SR	2	◎	◎
		こどもの保健	2	2	R	—	◎	◎
保育の内容・方法	12科目24単位必修	図画工作 I	2	1	SR	2	◎	◎
		幼児体育	2	1	SR	2	◎	◎
		音楽基礎 I	2	1	SR	2	◎	◎
		音楽基礎 II	2	1	SR	2	◎	◎
		こどもの音楽 I	2	2	SR	2	◎	◎
		保育内容総論	2	1	SR	2	◎	◎
		保育内容(言葉)	2	1	SR	2	◎	◎
		保育内容(環境)	2	1	SR	2	◎	◎
		保育内容(人間関係)	2	1	SR	2	◎	◎
		保育内容(表現)	2	1	SR	2	◎	◎
		保育内容(健康)	2	1	SR	2	◎	◎
		乳児保育 I	2	2	R	—	◎	◎
		専門演習 I	2	3	R	—	◎	◎
専門演習 II	2	3	R	—	◎	◎		
こどもの理解・発達支援	28単位以上修得	幼児理解	2	2	SR	2	◎	◎
		こどもの健康と安全	2	2	SR	2	◎	◎
		発達心理学 II	2	2	SR	2	★	◎
保育の内容・方法	28単位以上修得	こども家庭支援の心理学	2	2	R	—	◎	◎
		社会的養護 I	2	2	R	—	◎	◎
		社会的養護 II	2	2	SR	2	◎	◎
		乳児保育 II	2	2	SR	2	◎	◎
		こどもの音楽 II	2	2	SR	2	★	◎
		図画工作 II	2	2	SR	2	★	◎
子育て支援の理解と方法	28単位以上修得	カリキュラム論	2	3	R	—	◎	◎
		保育表現技術演習	2	3	SR	2	◎	◎
		こども家庭支援論	2	2	R	—	◎	◎
		子育て支援	2	3	SR	2	◎	◎
		臨床心理学	2	3	R	—	★	◎
		カウンセリングの基礎	2	3	SR	2	★	◎
		学習困難児指導法	2	3	SR	2	★	◎
		多文化保育・子育て演習	2	3	SR	2	★	◎
		子育て支援論	2	3	R	—	★	◎
		保育実習事前指導 I (保育所・施設)	1	2	S	2	◎	◎
保育実習事後指導 I (保育所・施設)	1	2	S	2	◎	◎		
保育実習事前指導 II (保育所)	1	2	S	2	☆	◎		
保育実習事後指導 II (保育所)	1	3	S	2	☆	◎		
保育実習事前指導 III (施設)	1	2	S	2	☆	◎		
保育実習事後指導 III (施設)	1	3	S	2	☆	◎		
保育・教職実践演習	2	3	SR	2	◎	◎		
保育実習 I (保育所・施設)	4	2	P	—	◎	◎		
保育実習 II (保育所)	2	3	P	—	☆	◎		
保育実習 III (施設)	2	3	P	—	☆	◎		
教育	28単位以上修得	幼児教育方法論	2	2	SR	2	◎	◎
		教育法規	2	3	R	—	◎	◎
		教育相談(カウンセリングを含む)	2	2	SR	2	◎	◎
		国語(書写を含む)	2	2	R	—	◎	◎
		特別ニーズ教育論	2	2	SR	2	◎	◎
		教育実習指導(初等) I	1	2	S	2	◎	◎
		教育実習指導(初等) II	1	3	S	2	◎	◎
		教育実習(初等) I	2	2	P	—	◎	◎
		教育実習(初等) II	2	3	P	—	◎	◎
		福祉と養護 * 1	2	1	R	—	◎	◎
		相談支援 * 1	2	1	R	—	◎	◎
		保健と食と栄養 * 1	2	1	R	—	◎	◎
		教育行財政 * 2	2	1	R	—	◎	◎

* 1は幼稚園教諭一種免許状、または幼稚園教諭二種免許状を既に取得している学生のみ履修が可能です。

* 2は保育士資格を既に取得している学生のみ履修が可能です。

※履修方法、登録年次や開講科目は変更される場合があります。

※各科目とも登録年次以降に履修が可能になります。

※「資格・免許取得に必要な科目」欄の「◎」は該当の資格取得に必要な必修科目、「○」は選択科目。

また、保育士資格課程の「★」は該当科目のうち必ず6単位以上修得が必要です。「☆」は「保育実習 II (保育所)」「保育実習事前指導 II (保育所)」「保育実習事後指導 II (保育所)」の3科目、または「保育実習 III (施設)」「保育実習事前指導 III (施設)」「保育実習事後指導 III (施設)」の3科目のどちらかを必ず修得してください。

出願にあたって

正科生募集

特修生募集

科目等履修生募集

学修方法について

カリキュラム

実務経験による実習免除

書類の記入について

短期大学部こども学科幼児教育専攻(2年制)カリキュラム〈卒業に必要な単位数:62単位以上〉

(変更される場合があります)

〈総合教育科目〉

※「履修方法」欄のRは印刷授業科目、Sは面接授業科目、SRは印刷授業と面接授業の両方が必要な科目。

科目区分	卒業要件	科目名	単位数	登録年次	履修方法	集中講義型スクーリング科目数	資格・免許取得に必要な科目
							幼稚園教諭二種
一般教養教育	4科目8単位必修	文章表現	2	1	R	—	
		情報機器の操作Ⅰ	2	1	SR	2	◎
		健康科学	2	1	R	—	
		健康・スポーツ	2	1	SR	2	◎
現代社会の理解	1科目2単位必修	人権教育(こどもの人権を含む)	2	2	R	—	
文化や言語の理解	1科目2単位必修	アメリカの文化と言語Ⅰ	2	1	SR	2	◎
専門基礎教育	3科目6単位必修	保育原理	2	1	R	—	
		こども家庭福祉	2	2	R	—	
		社会福祉	2	1	R	—	
一般教養教育	総合教育科目又は専門教育科目の選択科目から4単位以上選択	文章表現Ⅱ	4	2	R	—	
		文章表現Ⅲ	4	2	R	—	
		レクリエーション理論	2	2	R	—	
		レクリエーションワーク	2	2	SR	2	
		乳幼児の脳機能	2	2	R	—	
		情報機器の操作Ⅱ	2	2	SR	2	
		多文化理解入門	2	1	R	—	
		会計学入門	2	1	R	—	
		経営学入門	2	1	R	—	
		生活の中の福祉	2	1	R	—	
現代社会の理解	総合教育科目又は専門教育科目の選択科目から4単位以上選択	法学(憲法を含む)	2	1	R	—	◎
		ボランティア論	2	2	R	—	
		少年と犯罪	2	1	R	—	
		ジェンダー論	2	1	R	—	
文化や言語の理解	総合教育科目又は専門教育科目の選択科目から4単位以上選択	アメリカの文化と言語Ⅱ	2	1	SR	2	
		中国の文化と言語Ⅰ	2	1	SR	2	
		中国の文化と言語Ⅱ	2	1	SR	2	
		韓国の文化と言語Ⅰ	2	1	SR	2	
		韓国の文化と言語Ⅱ	2	1	SR	2	
		日本の文化と言語(外国籍者のみ登録可)	2	1	SR	2	
専門基礎教育		保育者・教師論	2	1	R	—	◎
キャリア開発教育科目	総合教育科目又は専門教育科目の選択科目から4単位以上選択	基礎演習Ⅰ	2	1	R	—	
		基礎演習Ⅱ	2	1	R	—	
		キャリア開発演習Ⅰ	2	1	R	—	
		キャリア開発演習Ⅱ	2	2	R	—	

※履修方法、登録年次や開講科目は変更される場合があります。

※各科目とも登録年次以降に履修が可能になります。

※「資格・免許取得に必要な科目」欄の「◎」は該当の資格取得に必要な必修科目、「○」は選択科目。

出願にあたって

正科生募集

特修生募集

科目等履修生募集

学修方法について

カリキュラム

実務経験による実習免除

書類の記入について

(変更される場合があります) 〈専門教育科目 (短期大学部こども学科 幼児教育専攻)〉

※「履修方法」欄のRは印刷授業科目、Sは面接授業科目、SRは印刷授業と面接授業の両方が必要な科目、Pは実習科目。

科目区分	卒業要件	科目名	単位数	登録年次	履修方法	集中講義/スクーリング日数	資格・免許取得に必要な科目
							幼稚園教諭一種
こどもの理解・発達支援	6科目12単位必修	発達心理学Ⅰ	2	1	R	—	○
		教育心理学	2	2	R	—	○
		教育原理	2	1	R	—	○
		障害児保育	2	2	R	—	
		こどもの食と栄養	2	1	R	—	
		こどもの保健	2	2	R	—	
保育の内容・方法	12科目24単位必修	図画工作Ⅰ	2	1	SR	2	○
		幼児体育	2	1	SR	2	○
		音楽基礎Ⅰ	2	1	SR	2	○
		音楽基礎Ⅱ	2	1	SR	2	○
		こどもの音楽Ⅰ	2	2	SR	2	○
		保育内容総論	2	1	SR	2	○
		保育内容(言葉)	2	1	SR	2	○
		保育内容(環境)	2	1	SR	2	○
		保育内容(人間関係)	2	2	SR	2	○
		保育内容(表現)	2	2	SR	2	○
		保育内容(健康)	2	1	SR	2	○
		乳児保育Ⅰ	2	1	R	—	
		保育・子育て支援の実践と展開	2科目4単位必修	専門演習Ⅰ	2	2	R
専門演習Ⅱ	2			2	R	—	
こどもの理解・発達支援		幼児理解	2	2	SR	2	○
		こどもの健康と安全	2	2	SR	2	
		発達心理学Ⅱ	2	2	SR	2	
保育の内容・方法		こども家庭支援の心理学	2	2	R	—	
		乳児保育Ⅱ	2	2	SR	2	
		こどもの音楽Ⅱ	2	2	SR	2	○
		図画工作Ⅱ	2	2	SR	2	○
子育て支援の理解と方法	総合教育科目又は専門教育科目の選択科目から4単位以上選択	カリキュラム論	2	2	R	—	○
		こども家庭支援論	2	2	R	—	
		子育て支援	2	2	SR	2	
		臨床心理学	2	2	R	—	
		カウンセリングの基礎	2	2	R	—	
		学習困難児指導法	2	2	R	—	
		多文化保育・子育て演習	2	2	SR	2	
保育・子育て支援の実践と展開		子育て支援論	2	2	R	—	
		保育・教職実践演習	2	2	SR	2	○
教育		幼児教育方法論	2	1	SR	2	○
		教育法規	2	2	R	—	○
		教育相談(カウンセリングを含む)	2	2	SR	2	○
		国語(書写を含む)	2	2	R	—	○
		特別ニーズ教育論	2	2	SR	2	○
		幼稚園教育実習指導Ⅰ	1	1	S	2	○
		幼稚園教育実習指導Ⅱ	1	2	S	2	○
		幼稚園教育実習Ⅰ	2	2	P	—	○
幼稚園教育実習Ⅱ	2	2	P	—	○		

※履修方法、登録年次や開講科目は変更される場合があります。

※各科目とも登録年次以降に履修が可能になります。

※「資格・免許取得に必要な科目」欄の「○」は該当の資格取得に必要な必修科目、「○」は選択科目。

出願にあたって

正科生募集

特修生募集

科目等履修生募集

学修方法について

カリキュラム

実務経験による実習免除

書類の記入について